

私も  
ひとこと

胆沢区／千葉 まなぶ さん

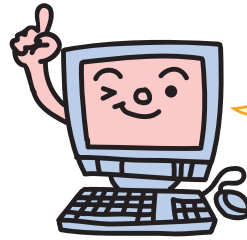
リーダーシップと  
人材（財）育成

私の仕事先は水沢区で現在は胆沢区に在任しております。今まででしたら、自分たちの区が重点だった訳でしたが現在、色々な事が見え始めました。例えば各区の事業展開を見ると「予算がないので出せない」と、言うのは簡単ですが、それですと不満の山となります。私は財政的な事は詳しくない訳ですが会社でしたら経営的に改善をす

るならば初歩的な事は水道光熱費の削減を15％～20％にしたならばどれだけの金額になるか？相当な金額になると思います。この事を職員の皆さん、自ら「言ってみて、やってみて」こそ、市民の方々は理解することだと思っております。もう一点は新聞メディアで目にしたことは消防団統合の問題です。つい先日、地震被害にあったばかりですが消防団は生命・財産を守り安全安心をモットーに

考え、自助共助の精神の思いでボランティア活動をしているわけです。30年以内に宮城沖地震が90％以上の確立で起きると言われております。明日にも来るかもしれないという危機感を持つ必要があります。災害は待つてくれない訳です。同一訓練、同一思想、同一指揮のもとに出来る活動が望まれております。消防団のトップは統監です。すなわち市長さん。団員が迷う事はない決断を望み、一言とします。

アドレスは  
<http://www.city.oshu.iwate.jp/htm/gikai/>



詳しい内容については、ホームページで紹介していますので、是非ご覧ください。

議会開催中は、どなたでも議会の傍聴することができます。  
9月定例会の傍聴者数 計44人（延べ人数）

衣川区／菊地 きよ子 さん



## 私も一言

私たちの奥州市が合併してからもう2年半が過ぎ、今新しく変わろうとしています。そんな中で、9月15日の岩手日報に「岩手県における市町村合併と住民意識」の調査結果が載っていました。今、奥州市で住民アンケートを実施したらどのような結果が出るのか気になるところです。しかし、民間ではなく、是非行政でこまめに住民の意識調査をしてほしいものです。アンケートの仕方によっては住民の生に近い声が聞けるのではないのでしょうか。過去、滝沢村で

福祉分野での予算編成に住民を参加させる試みがあったようですが、限られた予算の中で優先順位をつけるのが難しかったようです。改めて行政のたいへんさを知ったわけです。が、行政と議会に押し付けられるようになってしまいましたが、限られた予算だからこそ、一人でも多くの声を吸い上げてほしいのです。議会傍聴も遠くなり関心もとかく薄れがちです。インターネットでも議会傍聴出来るはずなので、難視聴地域の早めの整備もお願いしたいです。

## あとがき

今回、事故米が食用として不正流通された事件が発覚しました。全国に被害が広がる中、奥州市内の小中学校給食の食材にも利用されていきました。

こんな時に、自然に恵まれ、農業が盛んな奥州市における「地産地消」こそが最も大切であると思います。生産者も消費者も地元農業を育てる努力を行い、安全安心な食料を奥州市民が口にできるようにしたいものです。

議員は、市民のために市は何をすべきかを真剣に考え発言しています。「食の安全」「地産地消」についても何人もの議員が今まで発言してきました。市民の皆様も議会だよりをご覧になり、参考にさせていただきたいと思ひます。

(千葉正文)

## 編集委員

委員長	遠藤 敏
副委員長	今野 裕文
委員	千葉 秀文
	菅原 正俊
	三宅 明克
	中澤 明
	渡辺 孝
	佐藤 修